

㊦ 旅する美術館・わくわくアート（タビビ）事業

生涯学習課

1 事業の目的・背景

多くの県民が気軽に本物の美術作品に触れ、創作体験や美術作家との交流等を行う移動型展覧会や作家による公開制作等を実施し、多様な美術・文化に親しむ機会の充実と地域の文化振興を図る。

2 事業の概要

(1) 予算額 4,037千円

(2) 財源 全額一般財源

(3) 事業期間 平成31年度から平成33年度まで

(4) 事業内容

① 旅する美術館

ア 県立美術館の所蔵作品による展覧会を、地域の公共施設等を会場として開催し、学芸員の専門的な作品解説等を実施

イ 展示作品の理解と関心を高める制作技法等の体験ができる「実技講座」を実施

② わくわくアート

ア 現代美術作家が、本県の自然・文化や展示作品等から着想を得て制作した映像作品等を公開

イ 作家と地域の人たちが直接触れ合い、交流することができるワークショップ等を実施

ウ 県立美術館において作家によるトークイベント等を実施

3 事業効果

(1) 中山間地をはじめ県内各地域において、県民の文化的ニーズに細やかに応えることができる。

(2) 県内外で現代アートやメディア芸術を学ぶ若い人たちに大きな刺激を与え、その育成に貢献できる。

(3) 地域や世代を超えてアートに親しむことで、国文祭・芸文祭に向けて、文化振興の機運の醸成が図られる。